

118号
2024年
(令和6年)
1月1日

高槻地区保護司会だより

〔事務局〕 高槻市社会福祉協議会内
〒569-0065 高槻市城西町4番6号
☎ (072) 674-7684
〔責任者〕 高槻地区保護司会
会長 松本 大
〔編集〕 広報部



人はみな
生かされて
生きてゆく
更生保護ネットワーク

初春

令和六年元旦

橋杭岩に昇る初日（和歌山県・串本町）

新年のご挨拶

高槻地区保護司会
会長 松本 大

新年明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新春をお過ごしのこととお慶び申し上げます。
平素は更生保護活動に何かとご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。
本年は、保護司の様々な課題に対応する国の施策が大きく変わり、日本の保護司制度の転換点になるのではないかと考えています。
第二次再犯防止推進計画（昨年3月閣議決定）においては、保護司の担い手不足や高齢化に対応するため、幅

目次

【1面】 新年挨拶 会長 松本 大
【2面】 新年挨拶 高槻市長 濱田剛史 島本町長 山田紘平 大阪保護観察所観察官 中村暢子
【3面】 大阪更生保護大会 第二期定例研修会 第三期定例研修会 野外研修 人事消息
【4面】 会員文芸欄 あとがき

私の保護観察日記

富田・阿武野地区

小堀

勉

私が一番最初に対象者を担当したのは、2007年

秋でした。少年刑務所から出所して、直ぐに高槻に住み、仕事先は、大阪市内でした。連絡をとり仕事先で仕事ぶりを見に行く約束をし、私は不安と期待で向かいました。

行ってみると、元気で働

いている対象者の姿がありました。30分位でこれなら大丈夫と安心して帰りまして。その明後日、連絡をとる、私の自宅で会う約束をしました。

2週間位先の約束の日、来るかなと期待しながら待っていると、約束時間の1時間前に携帯電話に連絡が入り、どうしても行けないので、神戸まで来て欲しいとのことでした。何とか交渉の末、尼崎の駅に決ま

り、午後7時に当駅で会うことになりました。会って話をしてみると、いきなり金が無いから貸して欲しいとのこと。保護司は金貸しやないと断りました。「大

変な世界に入ってしまった。最初からこれでは先が思いやられるな」と思いました。が、経験した中でその対象者が一番印象的でした。当時の杉本観察官に「大変でしたね」と、ねぎらって

随筆

「新春雑感」

島本地区

秦 潤一

心ができました。彼女はヘルニアで、私は狭窄症でした。

内視鏡ではなく、いきなり全身麻酔での手術でした。しまったと思ったが後の祭り、初めての手術が始まりました。しかも血栓ができました。しかも血栓ができました。手術時間が倍の5時間かかり、その後は個室での完全看護になりました。幸いにも術後は、足の痺れは酷

かったですが、傷の痛みはあまりなかったです。約2週間の初めての入院生活は、

充実した日々を過ごすことができました。規則正しい生活、少なめの食事、適度の運動、適度の会話。普段

退院後は、毎日のウォーキングと柔軟体操。一進一退の戦いが始まりましたが、術後2か月半くらいから成果が出てきました。この経験から感謝・従順・継続という言葉をしみじみと感じるようになりました。

あとがき

毎年11月になると、近くの「大王の杜公園」のお堀に、たくさんの鴨が飛来します。この鴨の多くは、ロシア東部から2、3か月かけて渡ってくるそうです。比較的人間に慣れていて、春先になると、遊歩道にぞろぞろと出てきて、新芽をついばんでいます。殺伐としたニュースが多い中、鴨たちが優雅な泳ぎで水面に円を描くのを見ながら、いつか癒されています。（関）

令和5年は、野球のWBCから始まり、ラグビーワールドカップ、阪神の「AREのARE」でスポーツ界は非常に盛り上がった一年でした。令和6年7月にはスポーツの最大イベントである「夏季オリンピック」がパリで開催されとのこと。年のせい、前回の東京オリンピックがつい最近のように思われ、本当に月日の経つのが早く感じられるようになってしまいました。（長）

最近の働き方に隙間時間を利用するスキマバイトがあるということをテレビで知りました。しかも主婦の方も活用されていますが、受け入れ側も十分な体制を整える必要があると思います、興味津々でテレビを観てしまいました。とは言え、すぐに対応できる人材は素晴らしいと感心し、時代が大きく変化した今、かなり時代遅れの自分を知ることになりました。（山）

ききよう俳壇

ききよう歌壇

放課後のサッカー三昧日脚伸び
恙がなく絆寿ぐ新年会

名誉会員

緋田

正俊

秋の日の落ちる先には生家あり

秋の雲眼下の景色染めにけり

松本 大

三ヶ月入院せし後我が家にて心に
しみた花ばなを見る

長い夏厳しい暑さ耐えし後今咲き
出したホトトギスの花

名誉会員 澤田 浩子

朝目覚めまどろむ布団の温もりは
さながら極楽至上の快感

悪いのは他人のせいで私じゃない
ストレス溜めない生活の知恵

愚 狂 人



今年9月に長年患っていた脊柱管狭窄症とお別れいたしました。きっかけは、女子プロゴルファーの原英莉花さんが腰の手術をして「腰からエイリアンみたいなんが出てきて治りました」と、わずか4〜5日の入院で復帰したというニュースを見て、手術の決



新年のご挨拶

高槻市長

濱田 剛 史

新年明けましておめでとうございます。

高槻地区保護司会の皆様方におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より更生保護活動等を通じた犯罪や非行のない明るい社会づくりにご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが感染法上の5類へと変更され、地域活動の再開と街の賑わいを徐々に取り戻すなど、約3年に亘るコロナ禍を乗り越え、従来の日常生活を回復する年となりました。

この間、本市では市民生活の支援や市内経済の活性化



新年のご挨拶

島本町長

山田 紘 平

新年おめでとうございます。

皆様には、新年をお健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

高槻地区保護司会の皆様におかれましては、犯罪をした人や非行に陥った人たちの更生保護に日々ご尽力されるとともに、犯罪のない明るい社会づくりにたゆまぬ努力を重ねておられますことに対しまして、心より感謝を申し上げます。

さて、我が国の犯罪件数は平成14年をピークに年々減



新年のご挨拶

大阪保護観察所保護観察官

中村 暢 子

新年あけましておめでとうございます。高槻地区保護司会の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

大阪府では刑法犯の認知件数が減少すると共に、高槻地区でも皆様の日頃の更生保護の活動により保護観察及び生活環境調整の事件係属件数も減少しております。しかしながら、長期のコロナ禍による混迷から開放され活

に向けた施策を重点的に進めてまいりましたが、今尚続く物価高騰による影響が厳しさを増す中、本年も引き続き、市民生活を守るための施策を最優先に取り組むとともに、未来志向の施策を着実に進めてまいります。

また、近年深刻化する望まない孤独や社会的孤立など、様々な「生きづらさ」を抱えておられる方々が地域で孤立することがないよう、その声を拾い、社会とのつながりを持てる地域づくりが益々重要となっています。このような中、犯罪や非行をした人の抱える悩みや生きづらさを受け止め、再出発に向けて立ち直りを支えていく貴会に対する期待は大変大きく、心強く感じております。

本市としましても、犯罪や非行をした人の抱える「生きづらさ」に寄り添った地域づくりを目指し、貴会の皆様との密接な連携のもと引き続き取組を進めてまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高槻地区保護司会の益々のご発展と、皆様方のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

少していますが、再犯者率は増加傾向にあり、近年は約50%となっています。再犯がなくなれば、犯罪件数は半減できることになり、犯罪件数の抑制のために再犯防止は最も重要な課題といえます。

刑を終えて出所した人等が、地域社会の中で孤立しないように支援していくためには、就労・住居の確保や、保健医療・福祉サービス等の利用を支援する自治体の役割が極めて重要です。本町では、令和7年3月策定予定の「第5期島本町地域福祉計画」に再犯防止推進法に基づく「再犯防止計画」の内容を包含する予定にしております。

今日、再犯の防止が重要な課題となっている中で、国と地方公共団体、民間の連携と協力により、地域の実情に応じた取組を進めていくためには、保護司の皆様のご支援・ご協力が不可欠と考えておりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、高槻地区保護司会の今後ますますのご発展並びに皆様のご健勝をお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

発な活動の再開に喜ばしい反面、刑法犯の認知件数が微増に転換となっています。また、大麻事件で摘発した20歳未満の少年が増加傾向にあり、行政や警察だけではなく地域の方々が犯罪や非行の防止に取り組む更生保護の役割が期待されています。

平成28年に再犯の防止等の推進に関する法律が制定され、再犯防止施策は着実な成果を上げつつありますが、安全・安心な社会の実現のためにはより一層の対策が重要と考えられ、刑法改正に伴う更生保護法改正が令和5年度から令和7年度にかけて少しずつ行われます。

当職は令和4年度から高槻地区を担当させていただき、保護司の皆様方の熱心かつ丁寧な関わりを実感しております。これからも社会的に孤立して心理的・物理的に生きづらさを感じる人、再出発を図ろうとする人を受け入れることのできる社会の実現のために共に尽力していきたいと思っておりますので、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

第二期 定例研修会

と き 令和5年9月7日(木) 13:30 ～ 15:30

ところ 高槻市地域福祉会館3階 研修室

テーマ 「面接について」

講 師 大阪保護観察所
保護観察官 中村暢子 氏

第三期 定例研修会

と き 令和5年11月15日(木) 13:30 ～ 15:30

ところ 高槻市地域福祉会館3階 研修室

テーマ 「刑法等の一部改正等について」

講 師 大阪保護観察所
保護観察官 中村暢子 氏

大阪更生保護大会

と き 令和5年10月31日(火) 13:00～16:00

ところ 大阪国際交流センター



栄誉に輝く仲間(敬称略) 令和5年度 大阪更生保護大会表彰者

法務大臣表彰	(功労保護司)	松田 功次	村尾 雅嘉	鷲山 和敬
全国保護司連盟理事長表彰	(功労保護司)	下岡 昭	田中 隆夫	谷田 敏英
近畿地方更生保護委員会委員長表彰	(功労保護司)	池田 守	関 義郎	下江 正治
近畿地方保護司連盟会長表彰	(功労保護司)	中井 宏	中原 武	峯森 好美
近畿地方保護司連盟会長感謝状	(家族功労)	福岡 章	本管 正嗣	
大阪府知事感謝状	(功労保護司)	上甲 教子	野村 京子	
		野村 行良		
大阪保護観察所長表彰	(永年保護司)	内本 隆宏	岸田 勝彦	西村 誠
	(功労保護司)	奇山 明		
		鳴川 宏	宮崎二三夫	村上 国博
大阪保護観察所長感謝状	(協力雇用主)	株式会社サトー ジエル	取締役社長	町田修一
		株式会社佐藤組	代表取締役	佐藤道章
大阪府保護司会連合会会長表彰	(功労保護司)	古井ひとみ	三俣 玲子	

野
外
研
修

徳島刑務所訪問

令和5年10月16日(木)～17日(金) 19名参加

令和5年度野外研修は19名で徳島刑務所を訪問しました。

徳島刑務所の歴史や収容者の構成についての説明後、所内見学をしました。特に長期の受刑者が多く高齢化が進み、彼らの作業や生活の一部を見学できたことは今までにない経験でした。宿舎では、食後語らいの場が設けられ、参加者の親睦を大いに深めることができました。(研修部 井本記)



人 事 消 息 (敬称略)

〔新任〕…………… 令和5年9月25日付

(芥川・清水・樫田地区) 大橋 智 子

新 会 員 ・ 自 己 紹 介



おおはし ざと こ
(芥川・清水・樫田地区) 大橋 智子

とあるご縁からこの話をいただきました。

私自身以前から気になっていたことでもあり、興味もあった為、挑戦してみようと思いお話を受けました。これからどんな方と話をしていくのか、私でも大丈夫かと不安に思うこともありますが、自分らしく一生懸命に努めていこうと思っております。ご指導の程宜しく願いいたします。